

一般社団法人佐賀青年会議所 2024 年度基本方針	
会員拡大・エンパワーメント委員会 委員長 松尾 祐汰	
委員会基本方針	一人一人が主体的に活躍できる魅力溢れた環境の構築に挑戦します。
委員会設置背景	公益社団法人日本青年会議所が主催する全国大会まで 2 年をきる中で、現役メンバーのうち入会歴 3 年未満の経験の少ないメンバーが 4 割を占めています。これから積極的に出席し、主体的に活躍していける人財を増やすためにも、一般社団法人佐賀青年会議所の歴史や魅力を伝える工夫と、会員の資質向上を図ることが必要となります。
委員会設置目的	メンバーに JC の魅力を承継し主体的に活躍できるメンバーを増やすことで、青年会議所を紹介したい、入会したいと思ってもらえるような魅力溢れた環境の構築を目的とします。
委員会事業概要	1.新入会員と共に学ぶ会員研修の企画・実施
	主体的に活躍していける人財を増やすために、新入会員と共に各会議の目的等を具体的に学べる会員研修を実施することで、メンバー一丸となり JC 運動を行なっていく土台を作ります。
	◆パートナー
	1) 佐賀青年会議所シニア・クラブ
	2) (公社) 日本青年会議所 組織グループ (公社) 日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会
	3) 佐賀ブロックアカデミー
	4) (公社) 日本青年会議所組織グループ
	2.バディ制度の導入
	青年会議所の魅力を承継し主体的に活躍できる人財を育成するために、新入会員に承認されたメンバー一人に経験豊富な理事メンバーを一人バディとして配置し、JC 運動への参加を促していくことで、フォローアップを行いながら相互理解を深めます。
	◆パートナー
	1) (公社) 日本青年会議所 組織グループ (公社) 日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会
	2) 佐賀ブロックアカデミー
	3.持続可能な会員拡大
持続可能な会員拡大を行っていくために、シニア・クラブや、県内関係団体、関係企業との交流を深めていくことで、賛助会員や新入会員の拡大に繋がります。	
◆パートナー	
1) 佐賀青年会議所シニア・クラブ	
2) 賛助会員	
3) 関係企業	
4.例会の企画運営(3月・6月・12月)	
佐賀青年会議所一丸となって JC 運動を行っていくために、メンバー同士の交流を深めることで、協力体制を強化します。また、持続可能な会員拡大を行っていくために、対外の方に佐賀青年会議所の魅力を感じていただける企画を構築することで、会員拡大につなげます。1 年間の総括と次年度への引き継ぎを円滑に行えるように企画を構築します。	
◆パートナー	
1) 関係企業	
2) 佐賀青年会議所シニア・クラブ	
5.全国大会の周知、会員拡大に繋げる事業の企画・運営	
佐賀青年会議所と全国大会の周知のために、各委員会と連携し、全国大会記念事業に関係する団体や企業、飲食店等に呼びかけイベントを開催することで、関係団体、企業との関係構築、会員拡大に繋がります。	

	<p>◆パートナー</p> <p>1) (公社)日本青年会議所 組織グループ  (公社)日本青年会議所 九州地区 佐賀ブロック協議会</p> <p>2) 佐賀青年会議所シニア・クラブ</p> <p>3) 賛助会員</p> <p>4) 関係企業、団体</p>
その他 事業計画	<p>新年会の企画・運営(1月)</p> <p>サマーコンファレンス参加者への支援(7月)</p> <p>薩長土肥の会参加者への支援(10月)</p>
拡大目標	委員会 5名(全体 30名)